

三重県国民健康保険団体連合会

令和5年 第2回通常総会議事録

1. 開催日時

令和5年7月24日（月）午後1時～午後1時55分

2. 開催場所

三重地方自治労働文化センター 4階 大会議室

3. 総会の議事の経過及びその結果

(1) 鈴木理事長から開会挨拶があった。

- 保険者の皆様方には、本会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
- 国保連合会を取り巻く状況としては、医療DX令和ビジョン2030により、医療DXが推進されており、オンライン資格確認などのシステムを拡充させ、保健・医療・介護の情報を共有可能とする「全国医療情報プラットフォーム」の構築が進められている。
- マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、令和6年秋に健康保険証を廃止するなど大きな変革期を迎えている。
- 新しい動きに対応できるよう基幹業務である審査支払事業を確実に実施するとともに、効率的な事業運営を進めていく。

(2) 三重県議会中森議長から来賓挨拶があった。

- 令和5年第2回通常総会が関係者の皆様ご列席のもと開催されることを心からお祝い申し上げます。
- 本県の診療報酬の適正な審査支払事業等にお礼申し上げます。
- 医療保険財政については、急速な少子高齢化や医療費の高騰等により年々厳しい環境におかれている。
- 三重県内の国保の状況については、保険給付費の総額が減少傾向となっている一

方で、被保険者数の減少により被保険者一人当たりの保険給付費が増加傾向にあるなど、厳しい状況となっている。

○ 国においては、医療費適正化や国保事務の標準化・広域化の推進に係る事項を都道府県国保運営方針の必須事項とするなどを盛り込んだ「全世代社会保障法」が成立した。

○ 三重県議会においては、国保総合システムの次期更改にあたっては、国保保険者に新たな財政負担が生じないように、国に対して十分な財政支援を講じるよう意見書を提出するなど取り組んでいる。

○ 今後も引き続き、国保事業の健全な運営の確保に向けて全力で取り組んでいく。

○ 連合会においては、今後とも県・市町・関係機関との更なる連携をはかり、医療費適正化の推進に向け一層のご尽力を賜るようお願い申し上げます。

(3) 事務局から、会員総数である 34 名中 33 名が出席しており、総会の成立要件を満たしていることを報告した。

(4) 議長選出について、事務局からの指名に対し、全員異議なしとのことであったため、三岐薬剤師国保組合理事長 杉本 守之氏を指名し議長に選出された。

(5) 議事録署名者には、大紀町長の服部 吉人氏及び紀北町長の尾上 壽一氏が選任された。

(6) 加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

○ 少子高齢化が加速する中で、より幅広い観点からの社会保障制度改革の取り組みが進められている。

○ 令和 3 年には全世代型社会保障構築会議が設置され、全ての世代が安心できる社会保障制度の構築に向けた改革を進めていく新たな視点での方向性が示された。

○ 全世代型社会保障構築会議では、①将来世代に負担を先送りにしない②能力に応じて全世代が支え合う③個人の幸福増進を図る④制度を支える人材の確保⑤社会保障のDXに積極的に取り組むなどの基本理念が示されている。

- 本年 5 月に「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」が成立した。改正の内容は、子ども・子育て支援の拡充や高齢者医療制度の見直しが主なもの。
- 「経済財政運営と改革の基本方針 2023」における重点的な取り組みの中で、国保連合会の業務においては「医療DXの推進」「保健事業の推進」が特に重要な取り組みであると認識し、的確に対応していきたいと考えている。
- 医療DXの推進に向けた取組として、マイナンバーカードと健康保険証の一体化により、令和 6 年秋には健康保険証が廃止される。また、全国医療情報プラットフォームの構築により、医療情報に加えて介護保険、予防接種、母子保健、公費負担医療や地方単独医療費助成などにかかる情報連携が図られることとなる。
- 国保連合会としては、これらの取り組みに係るシステム改修や、国からの委託業務等への対応が求められている。特に令和 6 年 3 月に機器保守期限が到来する「国保総合システム」の更改への対応が重要かつ困難な課題である。
- システム更改に必要な経費については、手数料を大幅に引き上げるような事態は何としても回避し、国の責任において財政支援を行うよう引き続き要望活動を行っていく。

(7) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

【 報告事項 】

報告第 13 号 令和 4 年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正の専決処分について

1. 業務勘定

< 審議状況 >

報告第 13 号について、植村事務局長から報告があり全員異議なく了承された。

【 議決事項：令和4年度事業報告と各会計決算及び財産目録 】

議案第17号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会事業報告について

議案第18号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算について

議案第19号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
4. 出産育児一時金等に関する支払勘定
5. 抗体検査等費用に関する支払勘定

議案第20号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

議案第21号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

議案第22号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定

3. 障害児給付費支払勘定

議案第23号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

議案第24号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務特別会計歳入歳出決算について

議案第25号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出決算について

1. 業務勘定
2. 支払勘定

議案第26号 令和4年度三重県国民健康保険団体連合会財産目録について

<審議状況>

議案第17号から議案第26号について、加藤常務理事から提案説明後、監事を代表し、酒谷監事から7月4日に行われた会計監査の監査結果報告が行われた。

特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【議決事項：令和5年度予算補正】

議案第27号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について

議案第28号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第29号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第30号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第31号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第32号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

議案第33号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償求償事務特別会計歳入歳出予算補正について

議案第34号 令和5年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算補正について

1. 業務勘定

<審議状況>

議案第 27 号から議案第 34 号について、加藤常務理事から一括して提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

【 議決事項 : 役員の選任 】

議案第35号 三重県国民健康保険団体連合会役員の選任について

<審議状況>

議案第 35 号について、植村事務局長から提案説明があり、理事及び監事の選

任方法は先例にならい指名推薦によることを採決した結果、異義なく可決された。

○ 役員候補者名簿のとおり、理事 13 名、監事 3 名を国保連合会役員に選任することが決定された。

○ 役員の任期は令和 5 年 7 月 24 日から令和 7 年の最終の通常総会終結までとされた。

○ 理事長、副理事長並びに常務理事の互選については第 4 回理事会において行われることとなった。

(9) 辻村副理事長から閉会挨拶があった。

○ 全ての案件について原案のとおり承認いただき、厚くお礼申し上げる。

○ 保険者からの期待と信頼に応え、めまぐるしく変わる医療保険制度に柔軟に対応できる国保連合会の実現を目指し、事業の円滑な運営と健全かつ透明性のある財政運営の確保に取り組む所存であるため、皆様方のご理解とご支援をお願いする。

4. 出席者の氏名

(1) 会員

別紙のとおり

5. 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

植村 郁矢（三重県国民健康保険団体連合会事務局長）

(敬称略)

別紙

保険者名	職氏名	保険者名	職氏名
三重県	副知事 服部 浩	朝日町	保健福祉課長 栗田 克哉
津市	健康福祉部健康医療担当理事 勢力 実	川越町	町民保険課長 片岡 武彦
四日市市	保険年金課長 大原 喜美	多気町	町長 久保 行央
伊勢市	市長 鈴木 健一	明和町	副町長 下村 由美子
松阪市	健康福祉部長 廣本 知律	大台町	副町長 西尾 真由子
桑名市	保健福祉部長 堀田 嘉一	玉城町	町長 辻村 修一
鈴鹿市	参事兼保険年金課長 高崎 知奈美	度会町	副町長 西岡 一義
名張市	保険年金室長 大石 幸広	御浜町	住民課長 田嶋 一成
尾鷲市	市民サービス課長 湯浅 大紀	紀宝町	副町長 萬浪 紳語
亀山市	市民文化部 参事 櫻井 伸仁	大紀町	町長 服部 吉人
鳥羽市	市民課長 中井 錬治	南伊勢町	税務住民課長 梅村 富士子
熊野市	市民保険課長 森下 みほ子	紀北町	町長 尾上 壽一
いなべ市	保険年金課長 木村 和人	医師国保	事務長 磯田 晋一
志摩市	保険年金課長 山口 誠	歯科医師国保	理事長 中井 孝佳
伊賀市	保険年金課長 前田 康人	薬剤師国保	理事長 杉本 守之
木曾岬町	町長 加藤 隆	建設国保	事務局長 水谷 慎二
東員町	保険年金課長 日下部 聡		

この議事録が正確であることを証するため、署名押印する。

議 長

印

署 名 者

印

印